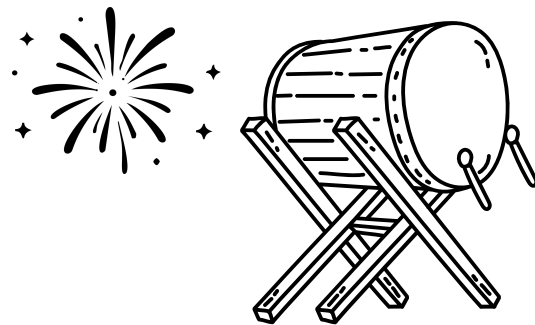


宇土市の保育士さんをインタビュー

保育士魅力発信



Vol. 4



自然豊かな環境の中で、子どもたちの「やってみたい！」を大切にする轟保育園。

太陽のような笑顔あふれる先生方が毎日色んな経験をさせてくれていました。

野菜やカブトムシを育てる体験、廃材から自由に遊びを生み出す製作、

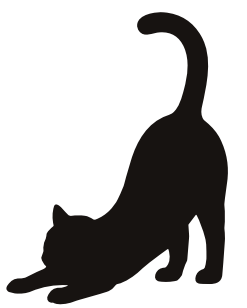
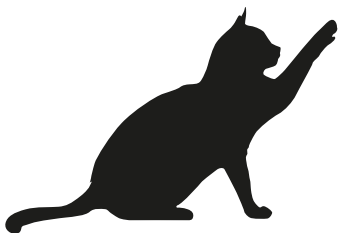
異年齢交流や和太鼓など、さまざまな経験を通して、

子どもたちの感性や創造力、思いやりを育んでいます。

今回は、4歳児を担当する安部先生に、保育の魅力ややりがい、

ブランクを経て復帰した経験についてお話を伺いました。

どうぞご覧ください！





名前

安部史絵



担当クラス

4歳児（年中児）



勤務年数

ブランク前含め18年
（うち轟保育園12年）



趣味

美味しいものを
食べにいく事！



出身校

精華女子短期大学
幼児教育科
（現 幼児保育科）

Q

保育士を目指したきっかけは？

A

人の役に立つ仕事がしたいと思っていて、
幼稚園教諭の経験があった母の勧めで
幼児教育科のある学校に進学したのがきっかけです。

子どもに寄り添うことはもちろん、
保護者の方も安心して子育てができるよう、
一緒になって支え台える保育士の仕事は素敵だな！
と思い、魅力を感じました。

轟保育園

1日の流れ

勤務 version1 年中児

8:15

出勤



8:30

自由遊び



9:30

おあつまり



活動

11:30

お昼ご飯



13:30

お昼寝



保育実務

15:00

おやつ



帰りのおあつまり



自由遊び

17:30

退勤





轟保育園ならではの魅力や特色は？

クラスの友達はもちろん、異年齢の交流も盛んです。

保育目標として掲げている

「思いやりの心を持ち、友達と助け合いながら何事にも意欲的に取り組み、豊かな感性と創造力を育む」事を大切にしています。

また、卒園児さんがよく遊びに来てくれるのも

卒園後の成長を見ることができて嬉しいです。

周りが自然豊かなので沢山の自然に親しむ事ができるのも魅力の一つです。

よく生き物を飼って、幼虫から成虫になるまで子ども達と一緒に成長を見守っています。





Q

子どもたちと接する中で
大切にしていることは？

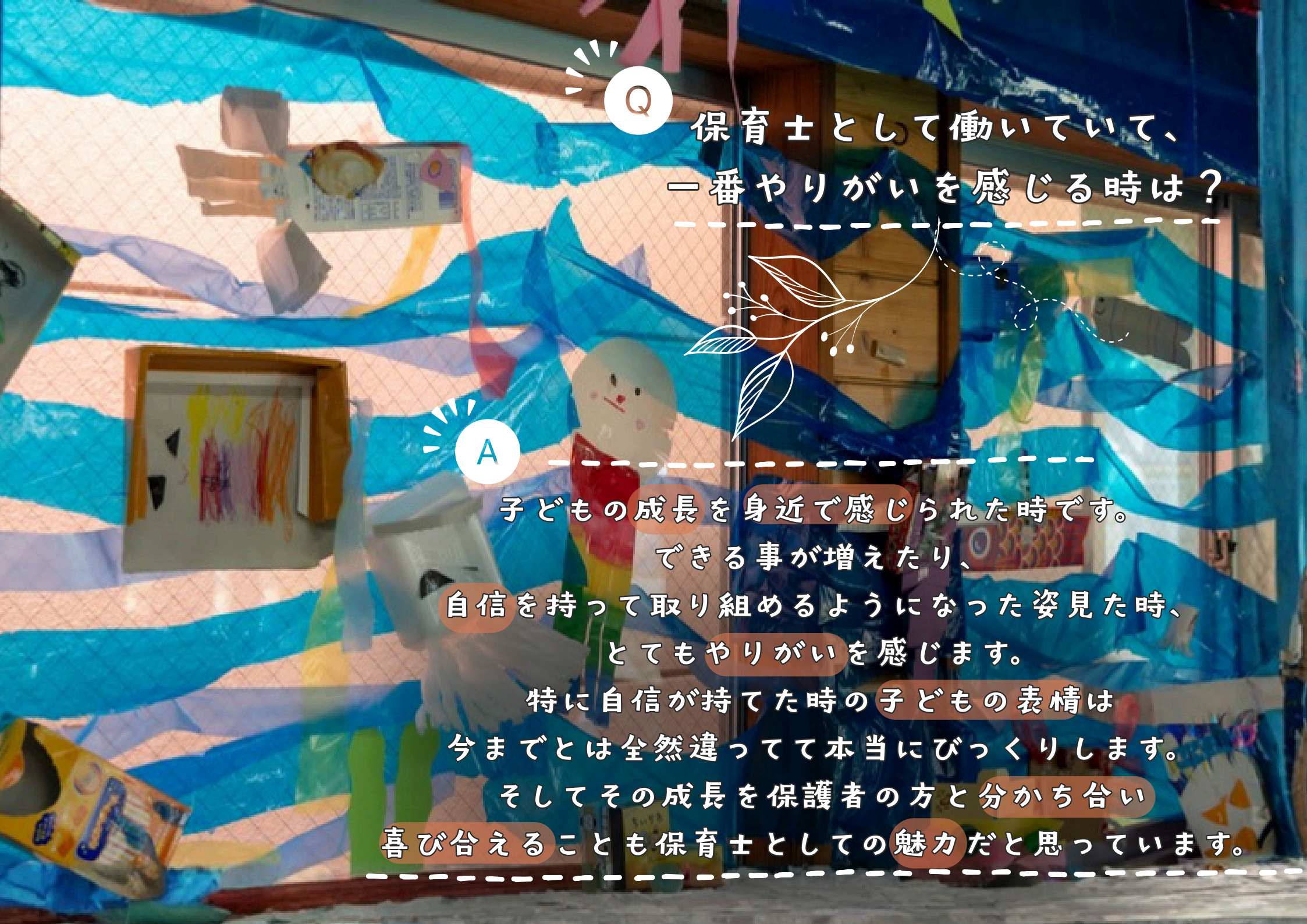


A

性格や個性が違うので、一人ひとりと丁寧に向き合い、
安心して自分らしく過ごせる環境作りを大切にしています。

子どもの思いや考えをしっかりと受け止め、一人ひとりの主体性を尊重しながら
自主的に活動できる力を育む事を心掛けています。

特に、子ども達の「こうしたい」という声は聞き漏らさないように意識しています。



Q

保育士として働いていて、
一番やりがいを感じる時は？

A

子どもの成長を身近で感じられた時です。

できる事が増えたり、
自信を持って取り組めるようになった姿見た時、
とてもやりがいを感じます。

特に自信が持てた時の子どもの表情は
今までとは全然違ってて本当にびっくりします。

そしてその成長を保護者の方と分かち合い
喜び合えることも保育士としての魅力だと思っています。



Q

保護者の方との関わりの中で大切にしている事は？

A

信頼関係を作る事です。

普段は家にいる時間よりも
保育園にいる時間が長いので、
私たちも我が子のように思って
一生懸命関わっています。

日々のコミュニケーションを大切にし、
その中でお子さんが頑張っていることや
できるようになったことを伝え合ったり
保護者の方が安心して
話してくれたり相談してくれる、
そんな関係作りを心掛けています。

Q

ブランクから復帰された時、
不安だった事がありますか？

A

不安だらけでした！

11年のブランクがあったので、
今の保育現場ってどんなだろう？

園によってやり方も違うし、
ついていけるかなと不安でいっぱいでした。

Q

どのようにして乗り越えたんですか？

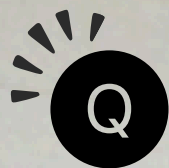
A

分からない事は素直に学ぶ姿勢を大切にしました。

悩んだり、迷った時は先生方に相談に乗ってもらったり助けていただきました。

聶保育園の先生方は、どんな場面でも優しく丁寧に教えてくださるので、
いつの間にか不安が無くなっていました。

園にくると子ども達からのパワーをたくさんもらえるので、それも大きかったです。



Q 子ども達から言われて嬉しかった言葉はありますか？



A

クラスで宇宙人がブームになったとき

「もしも悪い宇宙人が来たら

僕が先生を守ってやるけん！

絶対守るけん！」と言われた事です。

この年齢になって

こんなこと言ってもらえるなんて（笑）

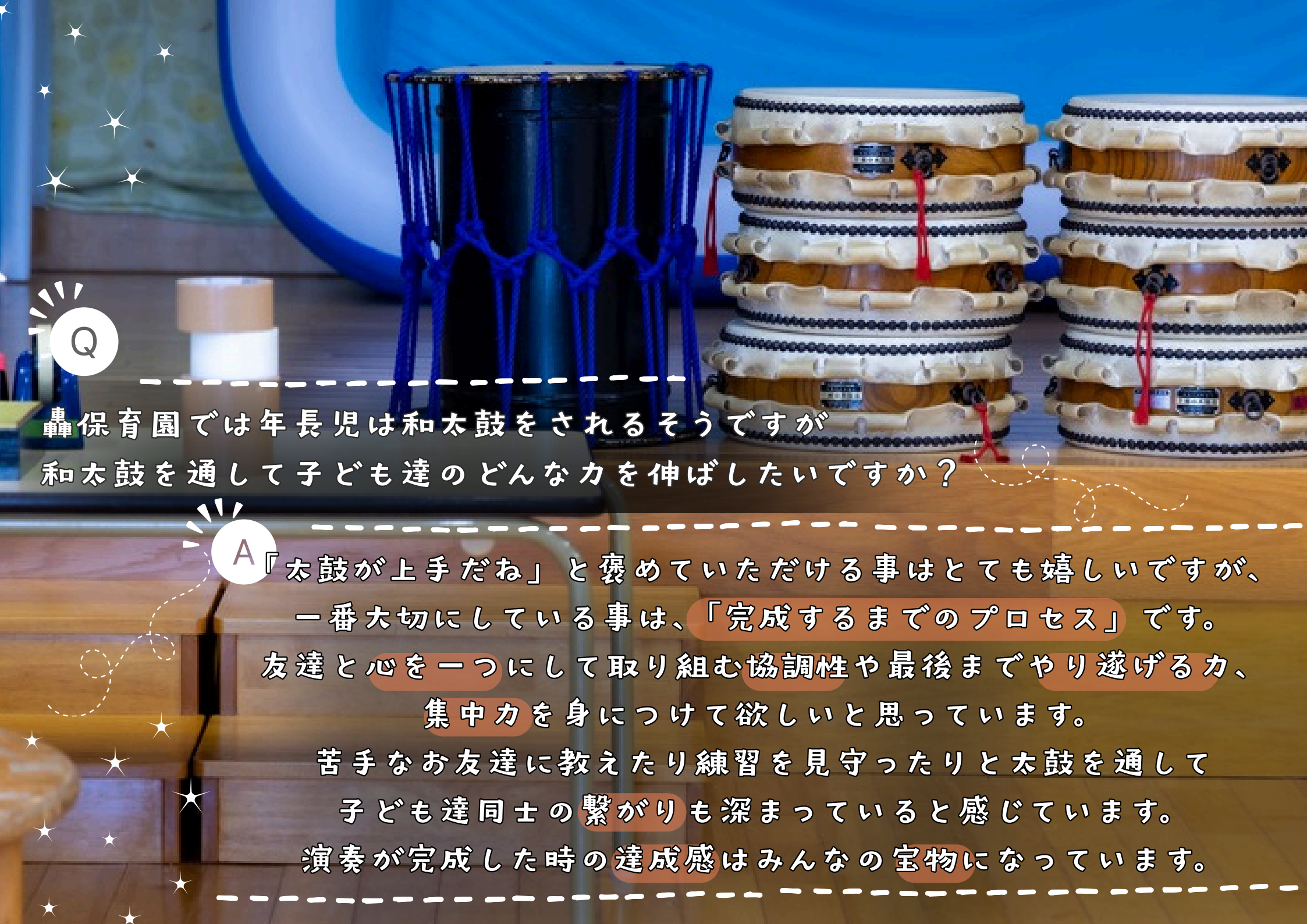
保育士していてよかったーと思いました（笑）

また

「いつも元気をくれてありがとう。だいすきだよ」と

お手紙をもらった事も嬉しかったです。





Q

■ 保育園では年長児は和太鼓をされるそうですが
和太鼓を通して子ども達のどんな力を伸ばしたいですか？

A

『太鼓が上手だね』と褒めていただけの事はとても嬉しいですが、
一番大切にしている事は、「完成するまでのプロセス」です。
友達と心を一つにして取り組む協調性や最後までやり遂げる力、
集中力を身につけて欲しいと思っています。

苦手なお友達に教えたり練習を見守ったりと太鼓を通して
子ども達同士の繋がりも深まっていると感じています。
演奏が完成した時の達成感はみんなの宝物になっています。



Q

和太鼓をする子ども達の姿を見て、
感動したエピソード

A

「難しいな~~和~~口」と不安そうにしていた子ども達が、
経験を積み重ねていくうちに自信がついて
「私を見て！」と自信たっぷりに太鼓を叩く姿を見た時
一回りも二回りも大きく成長したのを感じています。

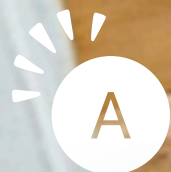
普段は無邪気で可愛い表情の子ども達が、
真剣な表情で一生懸命頑張る姿を見た時は感動して涙が出ます。

以前、出演直前になってステージの都台で
フォーメーションが大きく変わった事がありました。

そんな時でも子どもたちは動じる事もなく
何事もなかったかの様に生き活きと演奏した姿は忘れられません。



Q おもしろエピソードを教えてください♪



目頃、空き箱や空き容器などの廃材を使って製作遊びをしているのですが、最近では子ども達の間で「カブト虫の遊び場をつくろう！」と盛り上がっていて、滑り台やプール、お家、迷路や電車などを自由な発想で作っているんです。

この前は完成させた長い電車にカブト虫を乗せてお散歩を楽しんでいて落ちないようにゆっくり電車を引っ張る子ども達と、

そこに乗せられて必死にしがみついているカブト虫のなんとも言えない様子が微笑ましく思わず笑ってしまいました。

Q 保育士の待遇等について

A

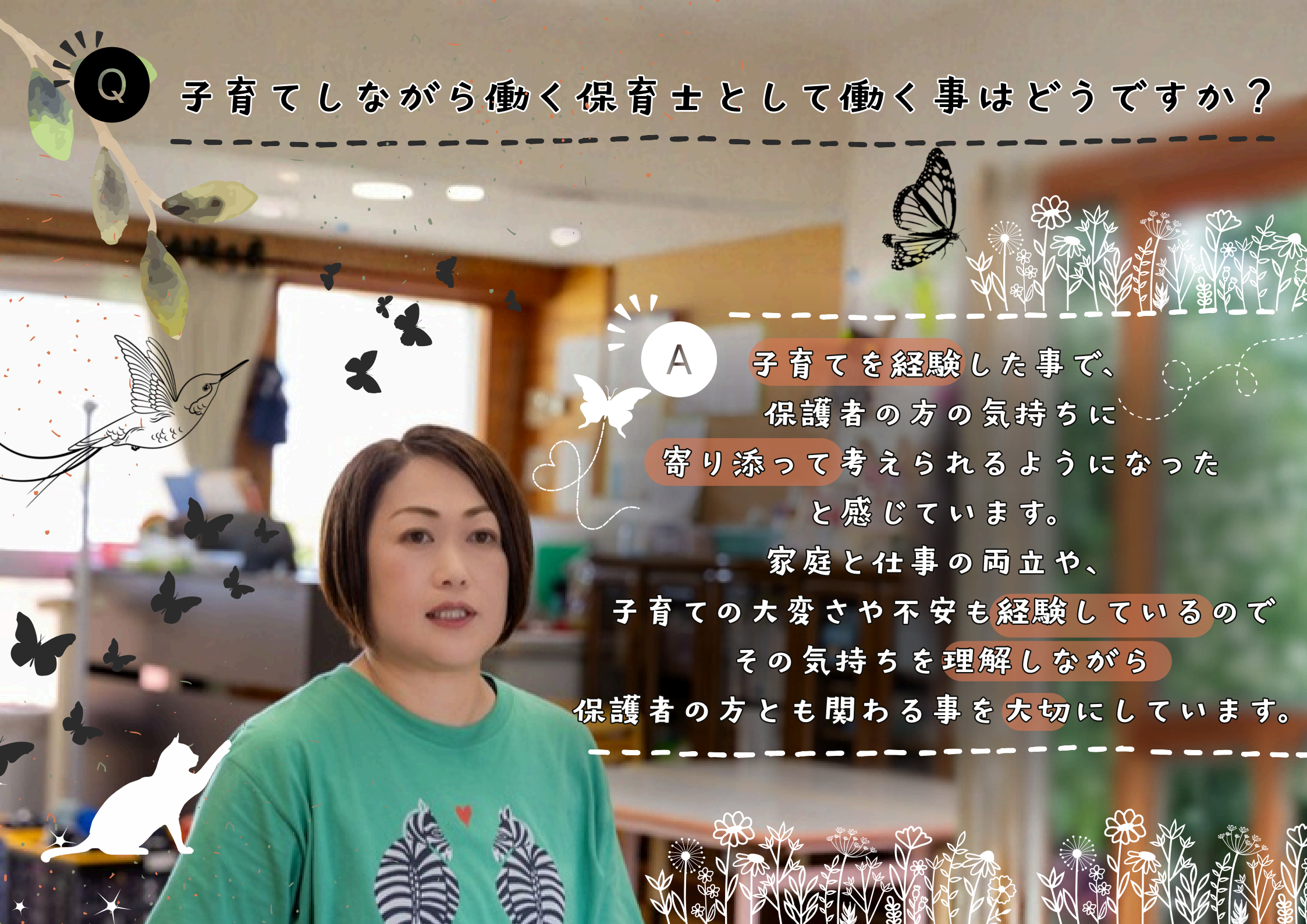
■保育園はお誕生日休暇があります！

これがある事で他の先生方も誕生日と分かってくれるので、
「おめでとう」と言ってもらえるのでハッピーな気持ちになります。

また、以前はなかった処遇改善の手当てもあるので、
ありがたいなあと思っています。

何より職場の雰囲気があるので
良い人間関係の中で仕事できているなと感じています。





Q

子育てしながら働く保育士として働く事はとうですか？

A

子育てを経験した事で、

保護者の方の気持ちに

寄り添って考えられるようになった

と感じています。

家庭と仕事の両立や、

子育ての大変さや不安も経験しているので

その気持ちを理解しながら

保護者の方とも関わる事を大切にしています。



Q

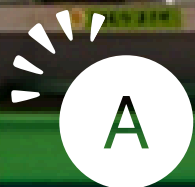
職場の雰囲気はどうですか？

A

職員の年齢層が幅広いので、
いろんな世代の
考え方や経験を聞くことができ、勉強になります。
また一人で抱え込むのではなくて
皆んなで支え合って助け合って仕事をしていけるので心強いです。



新人の先生に対しての接し方で
工夫していることはありますか？



質問や相談を受けた時は

じっくり話を聞いて丁寧に対応する事を心掛けています。

また、その先生の良いところや頑張っている姿を見つけて、
積極的に言葉で伝えるようにしています。



Q

これから保育士を目指す方や
ブランクがあって復職を考えてる方
へメッセージをお願いします！



A

ブランクがあると不安に感じる事もあると思いますが、
それを吹き飛ばすくらい
子ども達の笑顔や元気パワーからいつも勇気と活力をもらえます。
子ども達と一緒に自分自身も成長できる素敵なお仕事だと思っています。
大変な時もありますが、
それ以上に得るものも大きい仕事です。
これから保育士を目指す方にも
その楽しさを知っていただきたいと思います。

車 轉 保 育 園

保育士魅力発信
宇土市の保育士さんをインタビュー



子どもたちの豊かな体験が、未来の力になる
轟保育園の魅力は、日々の遊びや体験の中に
「学び」がたくさん詰まっています！

自然に囲まれた環境を生かし、
季節の野菜を育てたり、生き物の成長を見守ったり。
廃材も子どもたちの自由な発想で、新しい遊びへと姿を変えます♪
年長児の和太鼓では、音を合わせる楽しさだけでなく、
仲間と一つのものを作り上げる経験を大切にされていました。

そして、子どもたちを支える先生たちも、
互いに声を掛け合い、相談しながら保育をつくっておられます。
「人・自然・遊び」との出会いを大切にしながら、
子どもたちの可能性をのびのびと育てている、
それが、轟保育園の魅力です☆

ご協力いただき
ありがとうございました！

HP <https://www.city.uto.lg.jp/article/view/1244/15863.html>



Photographer
Kyohei Miyamoto



@KYOHEI_PHOTOGRAPHER

取材日
2026.7.21
瓦川佳奈



UTO.KOSODATE